Netcommunity System αGX操作補助マニュアル<typeL用>

<<FOMA「N9O2iL」利用編>>

<基本操作編>

基本的な操作方法については、FOMA 「N902iL」をご購入時に添付されている取扱説明書 P451~をよくお読みのうえ ご利用願います。



<保留操作編>

保留方法

<通話中保留>

通話中の通話を保留することができます。

- 1. 通話中に (CLR) を押す。 相手に保留音が流れます。 ※保留中に相手が電話を切った場合は、通話が切れます。
- 2. 電話に出られる状態になったら CLR を押す。 元の通話に戻り再度、お話することができます。



保留転送方法

<通話中転送>

通話中の通話を保留し、システム内の電話機(内線)や他の電話番号に転送することができます。

- 1. 通話中に (CLR) を押す。
- 2. ディスプレイに【保留中】と表示されていることを確認。
- 3. 転送したい内線番号、または外線番号をFOMA本体の数字ボタンをダイヤルし、(🍊) を押す。
- 4. 転送した相手先が通話できる状態で()を押す。 <転送終了>

※相手先が話中または、不在等で保留した通話に戻る場合は、(CLR)を押して下さい。

※外線を利用した転送は、保留した通話が内線通話に限ります。



<保留前>

<保留中>

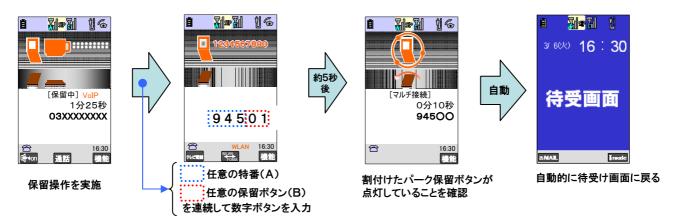
<転送先ダイヤル中>

<転送先通話中>

く転送完了>

通話中の通話を保留し、システム内で保留して共有することができます。

- 1. 通話中に (CLR) を押す。
- 2. ディスプレイに【保留中】と表示を確認する。
- 3. <u>パーク保留用の特番(A):保留時</u> + <u>パーク保留番号(B)</u> の数字ボタンを押し、 を押す。 ※任意の特番はお客様個別に設定可能です。
- 4. パーク保留ボタンを設定したグループの他の内線電話機で通話できるようになります。

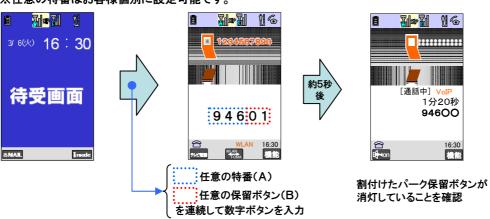


パーク保留された通話を解除する

<パーク保留応答>

通話中の通話を保留し、システム内で共有した保留通話を解除します。

1. <u>パーク保留用の特番(A):解除時</u> + <u>パーク保留番号(B)</u> の数字ボタンを押し ※任意の特番はお客様個別に設定可能です。



パーク保留用の特番(A)		パーク保留番号(B)		
保留時		保留ボタン1	保留ボタン3	保留ボタン5
解除時		保留ボタン2	保留ボタン4	保留ボタン6

FOMA「N902iL」内線コードレス利用の注意事項

<WLANモードでご利用時の注意事項>

■「N902iL」にて保留した通話を転送する場合は、ディスプレイ画面の状態を確認して操作して下さい。■転送先の「N902iL」がWLANのサービスエリア外にいる時、「N902iL」への転送はできません。もし、WLANサービスエリア外へ転送する場合は、ビジネスホン主装置の「圏外転送」の設定が必要となります。■保留転送時、転送先ダイヤルの後に#をつけても即時発信となりません。

「ドライブモード」「非通知着信拒否」「電話帳登録外着信拒否」等の「着信拒否」の設定をしないでご利用下さい。■「N902iL」にて、ある通話を保留した状態で別の通話を行っている状態では、通話中ハンドオーバを行わないでください。■「N902iL」で通話中のメニュー操作(「N902iL」取扱説明書p453 VolP通話画面の機能メニュー)については、対応しておりません。

<IP対応ビジネスホンの注意事項>

■「N902iL」をシステムコードレスとして利用しWLANサービスエリア外にいるときにもFOMAネットワークで転送する場合は、IPビジネスホン主装 置にて圏外転送の設定が必要となります。■「N902iL」でパーク保留をする場合は、IPビジネスホン主装置にパーク保留の設定する必要があります。

■上記のIP対応ビジネスホンの設定をする場合は、お買い求めいただいた販売担当者にお申し付け下さいますようよろしくお願い致します。■IP対応 ビジネスホンのパーク保留等の設定変更をする場合は、別途工事費が必要となります。